

南区社会福祉協議会は、誰もが住みなれた地域で安心して暮らしていくために、ボランティア、福祉・保健関係者や行政の協力を得ながら地域の福祉活動を進め、またその活動を応援する組織です。

障がいのある方が 安心して暮らすことが出来る 地域づくりにむけて



今号では障がいのある方と共に暮らす家族の声や、障がいのある方を支える地域での取り組みをお届けします。障がいのある方の生活や地域で過ごす上での配慮について理解を深め、地域の中で今まで以上に支えていくための一つの手がかりになればと思います。

外出のお手伝いを

してみませんか？



学校や作業所までの送り迎えや、休日の外出付き添いなど、障がいのある方の付き添いを行うガイドボランティアを募集しています。はじめてボランティアを行われる方向けの講座や説明会などを定期的 to 実施しておりますので、「何からはじめていいかわからない」「私にも出来るの？」と悩まれている方、是非ともお問い合わせください。

★平成28年1月から、南区社会福祉協議会にて『横浜市ガイドボランティア事業』事務取扱をはじめました。





Life life² みなみ

地 域活動ホームが南区にも新しくできることが決まったことで、重心（重度心身障がい児者）の視点からも要望を出していけるよう、平成12年秋に重心の子を持つ親の会として活動を始めた団体が「Life life² みなみ」です。3つの“Life”はそれぞれ「命」「人生」「共生」を意味しており、勉強会や施設見学・情報交換のほか、重心のことを広く理解してもらえるように活動されています。重心の方の生活についてメンバーの方に伺ってみると「手足の不自由さに加えて緊張が強かったり、吸引・胃ろう・呼吸器といった医療的ケアが必要だったりする方が多くなります。また、年齢が進むと障がいが重くなり、親も年をとることで一段と介護が大変になってきます。」と話されていました。医療的なケアの必要性が高まるほど受け入れられる施設に限りが出てくるため、思うようにサービスが受けられないという現状があり、親の負担の大きさを感じました。「障がいが重くて出来ないこともたくさんあるが、できるだけ同年代の人たちと同じようなことをたくさんさせてあげたい。」「出来ないこと、障がいが重いことを『かわいそう』と捉えず、接する機会を持っていただき、小さな支援からお願い出来たらと思います。」と家族の方の想いを伺うことができました。



蒔田地区「高齢者サロン」



蒔 田地区では高齢者の方が気軽に集える場として、「ふれあいサロン」「らくらくサロン」を蒔田コミュニティハウスで開催しています。合唱や体操等を通しての交流が行われていますが、当日の運営スタッフを務めるのは地域の障がい者支援施設に通所している方々です。椅子・テーブルのセッティングに始まり、サロン実施中の声掛けやお茶入れ、終了後の片付けなど当日の運営に携わりながら、参加者の方々と一緒に体操などを楽しんでいます。スタッフの障がい者の方々が通所している「あいの木 きょうしん」の関根啓太所長は、「障がいのある方を理解してもらうための活躍の場が、地域の中で実現出来て良かったです。今後も地域により身近な存在となり理解に繋げていくために、発信を続けていきたいと思います。」と話されていました。蒔田地区社会福祉協議会の栗田一伸会長は「お手伝いいただいた当初はどう接して良いか戸惑いもありましたが、回を重ねるごとに距離が近くなり、近所で会うと手を振ってもらえるような関係になりました。いつも明るい声と笑顔で会場を盛り上げてくれていて、サロンにとってなくてはならない存在となっています。これから地域で支えあいの仕組みをつくっていくためには、障がいのある人や高齢者、子育て中の人など、地域に暮らす人たちがみんなが、困った時は相談しやすい“顔見知りの関係”をつくっていくことが大切だと思います。」と話されていました。みんなの笑顔と明るい話し声がこだまする、蒔田地区の「高齢者サロン」はとても心温まる場所でした。



南区社協からのお知らせ・ご報告

平成27年度 南区社会福祉協議会事業報告

第2期南区地域福祉保健計画（平成22年～27年度）の推進では、地域や関係団体の取り組みが一層進みました。特に、地区別計画においては、親子を対象とした子育てサロンが全地区で設置されたり、地区社協広報紙の発行を始めとした情報発信が進んだりしました。また、テーマ別（対象別）計画においては、部会と地域、団体の連携した取り組みが進みました。

第3期南区地域福祉保健計画については、地区別計画は地区社協を中心に、区全体計画は関係機関や団体を中心に検討を重ねて、それぞれの計画を策定しました。

16地区社協の推進地区2地区の取り組みについては、永田みなみ台地区では「永田みなみ台地区見守り隊」の実践活動及び認知症サポーター養成講座の開催を支援し、地域の見守り体制の構築に向けて、地域と関係機関が一緒になって取り組みを進めました。また、井土ヶ谷地区では、ちょこっとボランティアの活動を支援し、担い手育成に取り組んだほか、障害理解への研修会を開催しました。

I ▶ 福祉・保健のまちを支える担い手をみんなで育てよう

【担い手育成】

- (1) 人材育成のための研修の実施
- (2) テーマ別、対象別ボランティア講座の開催

II ▶ 身近なまちの福祉保健情報をわかりやすく、みんなに発信しよう

【情報発信】

- (1) 広報紙「社協みなみ」発行やホームページ運営
- (2) 情報共有・発信の仕組み構築

III ▶ 身近なまちにつどい、みんなが活動する場を広げよう

【活動の場づくり】

- (1) 子育てサロンの開設や運営の支援
- (2) 高齢者や交流を目的としたサロン、食事会などの運営支援

IV ▶ 身近なまちの支えあい・ネットワークをみんなで創ろう

【ネットワークづくり】

- (1) 地域支えあいネットワークの運営支援、地域ケア施設の地域交流事業の支援
- (2) 各種連絡会との連携や情報交換

V ▶ 身近なまちの生活課題に応えるサービスを充実しよう

【身近なサービスの創造】

- (1) 地区社会福祉協議会支援
- (2) 南区地域福祉保健計画の推進

VI ▶ 災害時に要援護者をみんなで支えよう

【要援護者支援】

- (1) 災害救援ボランティアネットワーク（サブネット）会議の開催
- (2) 南区障害児者団体連絡会防災部会等への支援



収支決算概要

(単位：円)

	収入額	支出額	収支差額
一般会計経常活動	99,037,500	103,466,674	△ 4,429,174
特別会計経常活動	9,490,109	10,209,345	△ 719,236
合 計	108,527,609	113,676,019	△ 5,148,410

◆◆◆にこにこみなみ 南区総合庁舎にオープン!!◆◆◆

南区障がい児者団体連絡会の加盟団体が共同で運営を行う喫茶店、「にこにこみなみ」が南区総合庁舎内にオープンしました。同店は区民の皆様の障がい理解のきっかけづくりの場となることを目指しており、店内では「にこにこみなみ」オリジナルブレンドのコーヒーを楽しめるほか、日替りで自主製品の販売を行っております。

営業時間 10：00～15：00（月曜から金曜）
南区総合庁舎 1階 区民ラウンジ内

担当施設・販売品目

月	火	水	木	金
どんとこいみなみ	フレンズ南ギッフェリ (第1～3、5週) ぼれぼれ (毎4週)	ラフォーレさくら (第2、4週) あいの木 (第1、3、5週)	フレンズ南区作連	よこはま夢工房 サザンワーク (月1回)
販 売 品 目				
焼きたてパン	自主製品 焼きたてパン クッキーなど	自主製品 焼きたてパン 卵 など	自主製品 クッキーなど	焼きたてパン クッキーなど

※担当事業所・販売品目は予告なく変更する場合があります。

善意銀行寄付者

(H28年4月1日から6月30日)

※敬称略、順不同

- ・手芸ボランティア すずらん
- ・渡辺
- ・井土ヶ谷下二とせ会
- ・奥野 祥子
- ・日本基督教団 蒔田教会
- ・南区吟剣詩舞道連盟
- ・明るい社会づくり運動南区協議会
- ・田代 美登鯉



THANK
You

編集委員紹介 (アイウエオ順)

相澤君夫・池田昭太郎・大八木綾子・末永寿美子・藤井琴代・美甘康信

★「社協みなみ」の発行費は、共同募金配分金を活用しています。

ボラぴ!!

no.25

「ボラぴ!!」のぴは
ピッピッと感じるアンテナ
ピースのぴ
ぴかいちのぴ
Pit inのぴ



それから...

南区ボランティアセンター
南区浦舟町3-46 浦舟複合福祉施設8階
Tel. 260-2531 Fax. 251-3264
◆開館：年末年始をのぞく午前9時～午後5時◆
(日・祝祭日も開館しております)

ボランティアの「はじめの一步」を応援します!

いきいきふれあい南なんデーにて、

ボランティア情報コーナー & 福祉体験コーナー



OPEN!

日 時：10月2日(日) 11時～14時30分(予定)

※オープニングイベント終了後～

福祉体験ラリーカード終了まで

※福祉体験コーナーは12時～13時30分まで昼休み

場 所：大岡健康プラザ

(南スポーツセンター・大岡地区センター・大岡地域ケアプラザ)



車いす・アイマス
スク・点字・手話の
体験ができます。
4つ全てを体験し
た方には、プレゼ
ントがあります



とんとんクラブ ボランティア募集

障がい児が、手遊び・体操・外出遊び等を通して集団生活の練習をする訓練会でのボランティアを募集しています。

日 時：毎週火・水曜日 午前10時～午後1時30分

(毎回参加できなくてもかまいません)

持ち物：お弁当、飲み物、タオルなど

場 所：どんとこい・みなみ 2階訓練室



ボラメイト

南区内で活動するボランティア仲間(メイト)を紹介します

南区ボランティアグループ ピノキオ

代表 中村幸子

視覚障がいのある方に、身近な情報を「音声」として提供することを目的に活動しているグループです。

★毎月4本のテープ

小説(90分テープ1本)

エッセイ(60分テープ1本)

生活情報(60分テープ2本)

を作り、南区内を中心とした視覚障がい者の方に発送しています。

★希望者には、対面朗読・プライベートの本の音声訳もしています。

★視覚障がいのある方を支援している他のボランティアグループ(点訳・外出付添い)と一緒に、視覚障がいのある方との交流会も行っています。

<ブログ><http://blog.goo.ne.jp/minamikupinokio/>



●講座で学びたいという方は...

講座のご案内

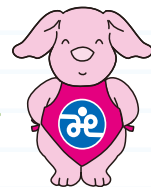
ボランティア入門講座

「はじめの一步」をここからスタートしませんか?

*日 時：12月2日(金) 午後2時～4時

*場 所：トモニ(南区福祉保健活動拠点)

*参加費：無料



入門手話講座

手話を言語とする「聞こえない人」が、手話サークルの「聞こえる人」と一緒に、ていねいに、わかりやすく教えます。

*日 時：9月14日～11月16日の毎週水曜日(全10回)

午後7時～8時30分

*場 所：フォーラム南太田第1会議室(南太田1-7-20)

*参加費：3000円(テキスト代・その他)

音声訳(録音)ボランティア講座

視覚障がいのある方たちへ生活情報などを録音してお届けする、「音声訳ボランティア」について、学んでみませんか。

*日 時：説明会：10月4日(火)

講 座：10月11日(火)～12月6日(火)

午前10時～正午 全9回

*場 所：南区福祉保健活動拠点

(南区浦舟町3-46 浦舟複合福祉施設8階) 他

*定 員：20名(申込み多数の場合は抽選)

*参加費：1500円

*申込み：9月20日(火)までに電話又はFAX(氏名・住所・電話番号明記)で申込み

ボラぴ掲載内容の問い合わせ・申込みは

南区ボランティアセンター TEL.260-2531
FAX.251-3264